

NIPPON SCOUT JAMBOREE NEWS

CHALLENGE!

Vol.2



動き出した、 19NSJ。

昨日まで何もなかった広いフィールドは、全国から集まったスカウトたちによって、7日間だけの「まち」へと姿を変えました。サイトでは仲間と協力して設営を行い、新しい出会いもたくさん生まれています。いよいよ始まった19NSJ。この場所でしかできない冒険が、ここから本格的に動き出します。

The Jamboree Comes Alive.



そなえよつねに
ボーイスカウト



神石高原の広大なフィールドに、全国からスカウトが集まりました。
大きな荷物を背負いながら歩く姿、仲間と協力してテントを建てる姿、初めて出会った仲間と笑顔を交わす姿――。
静かだった会場は、あっという間に活気あふれる「7日間だけのまち」へと姿を変えていきました。
夜には開会式が行われ、第19回日本スカウトジャンボリーがいよいよ開幕。
全国から集まった仲間たちは、それぞれの期待を胸に、新しい一歩を踏み出しました。
ここから始まる7日間には、どんな出会いと挑戦が待っているのでしょうか。

緑の絶景に咲く「協力」の輪。 長旅を越え、自分たちの拠点を築く

4日早朝、霧に包まれた神石高原に、全国からの仲間を乗せたバスが続々と到着しました。長距離移動の疲れや、渋滞による待ち時間に少し表情を曇らせるスカウトもいましたが、バスを降りてキャンプサイトの目の前に広がる鮮やかな緑の絶景を目にした瞬間、あちこちで「わあ、すごい!」と歓声が上がりました。

日中の気温が30度を超える中、設営作業はまさに「挑戦」でした。トラックいっぱいに積まれた大量の荷物を、班の仲間全員で下ろしていきます。大きなリュックを背負って足元をふらつかせるスカウトを年上のスカウトが支え、荷物を分担して運ぶ。そんな光景がどのサイトでも見られました。隊長から「後ろが来るぞ、急げ!」

と厳しい激励もありましたが、設営が進みサイトが形を成していくにつれ、スカウトたちの表情には確かな達成感がありました。

海を越えた友情も、到着の瞬間から生まれています。京都の派遣隊のバスには、イタリアから来たスカウトが同乗。長旅を経てようやく辿り着いた冒険の地で、彼らは降りるなり日本の仲間と固い握手を交わしていました。

何もない高原に色とりどりのテントが立ち並び、自分たちの「まち」が産声を上げます。汗を流して共に拠点を築いた仲間との絆は、これからの7日間を支える大きな力になるはずです。





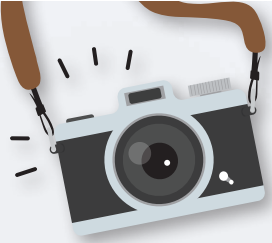
開会式— 心がつながる「コール」と光の海！ 「神石高原に刻んだ最高の挑戦

8月4日夜、19NSJのメイン会場であるアリーナにて、開会式が開催されました。長旅や設営の疲れ、そして初めての場への緊張から、当初は少し硬さも見られたスカウトたちの表情。しかし、その空気を一変させたのはローバースカウトたちによる熱い「コール」でした。会場が一体となって声を競い合ううちに、スカウトたちの心は解き放たれ、「この場を全力で楽しもう！」という熱気が渦巻いていきました。

セレモニーが最高潮を迎えたのは、歌手・しおんさんによるライブステージです。この日のためにしおんさんが書き下ろした楽曲や大会テーマソング『夏が僕らだ!』が披露されると、約6,000人のスカウトが掲げたライトが満天の星空のように輝き、幻想的な光景を作り出しました。作詞・作曲を行った野村 和也さんは「たくさん歌ってもらって、10年後にまたこの曲を聴いたときに「楽しかったな」と思ってもらえたらいいな。自分もジャンボリーには3回参加していて、ジャンボリーの歌を聴くと、そのときの思い出がよみがえってくるんです。だから今回の曲も、みんなにとってそんな風に思い出してもらえる曲になったら嬉しいなと思います。」と語った。開会式終了後、退場の際には自然と参加者同士でハイタッチする姿も見られ、アリーナ全体が一体感に包まれました。

「明日からの活動が待ちきれない!」帰り際、興奮冷めやらぬ表情で語るスカウトたちの瞳には、希望が満ち溢れていました。神石高原での特別な一週間がいよいよ本格的に始まります。



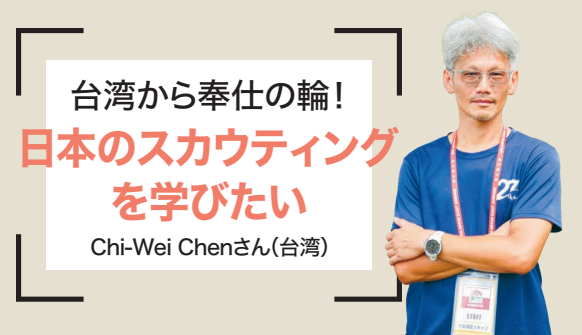


JAMBOREE IN PICTURES

OUR JAMBOREE BEGINS.

ぼくらのジャンボリーが、始まった。





台湾から奉仕の輪！
日本のスカウティング
を学びたい
Chi-Wei Chenさん(台湾)

19NSJには海外からも多くの仲間が参加しています。総務部に所属し業務を担う台湾の指導者は、今回が初めての海外ジャンボリーへの参加です。家族も日本が大好きで、自身も5回目の来日となる親日家。台湾ではカブからベンチャーまで全部門の指導に携わり、国内大会の引率経験も豊富ですが、「真面目で気配り上手な日本のスカウト活動や教育方法を学びたい」と熱心に語ります。

大会開始を目前に控え、「多くの刺激を受けて帰りたい」と期待に胸を膨らませるその姿は、まさに国際交流の象徴。ここ神石高原で、海を越えた友情と学びの物語が始まります。



JAMBOREE VOICE

全国から集まったスカウトで、会場が一気ににぎやかになりました。
初めて見る広い会場、ずらりと並ぶテント、
たくさんの仲間たち。実際に19NSJにやって来て、
どんなことを感じた？ 到着したばかりのみんなに、
最初の印象を聞いてみました！

ホワイトボードを
持った取材班を
見つけたら、
ぜひ参加を!!

今回のテーマ：「19NSJ、来てみてどう？」



明日取材の(8/7 発行予定)ボイステーマ「新しい友達」

BEHIND THE SCENES

ジャンボリーを支える 運営スタッフのお仕事

輸送部

全国から来るバスや大量の荷物がスムーズに動けるよう、計画を立てて「交通の流れ」を管理しています。広い会場や周りの道で人や物が迷わず、安全に移動できるよう道筋を整える、ジャンボリーの交通の要です！



安全安心を第一に業務に努めます。スカウトのみんなが楽しかったと思えるジャンボリーにしますので、よろしくお願いします！

輸送部部长
脇本 雄太さん



JAMBOREE LIFE

Vol.2

世界一の友達をつくろう！

……話しかけるきっかけ5選……

大丈夫！

話しかけるきっかけはたくさんあるよ！

初めて会う人ばかり…

話しかけるきっかけ5選

大丈夫！話しかけるきっかけはたくさんあるよ！

ジャンボリーには、全国や世界からたくさんの仲間が集まります。「何を話したらいいんだろう…」と思ったら、この5つを試してみよう！きっと新しい友達との会話が始まるはずですよ。

1 どこから来たの？

どこから来たの？

北海道から！

まずは出身地を聞いてみよう！そこから会話がどんどん広がるよ。

2 そのゲートカッコいいね！

この隊門、カッコいいね！

ありがとう！みんなで作ったんだ

相手の工夫や頑張りをほめると、自然と会話が弾むよ。

3 おすすめプログラムある？

おすすめのプログラムある？

今日のプログラム

9:00～10:30～13:30～15:00～

〇〇は絶対楽しいよ

プログラムの話は盛り上がる！情報交換で新しい発見も。

4 そのワッペン見せて！

そのワッペン見せて！

去年のキャンプでもらったんだ！

ワッペンや記念品には思い出がいっぱい。「それ何？」が会話のきっかけになるよ！

5 一緒に写真撮ろう！

一緒に写真撮ろう！

写真は最高の思い出。撮った後は名前や所属も交換しよう！

5つのきっかけで世界中に友達をつくろう！

まずは、笑顔から！

ジャンボリーは、出会いのチャンスがいっぱい！あなたの一言が、世界一の友情につながる。

自分から一歩踏み出そう！



安全・警備部からのお願い

仲間を守る「目」を持とう！ 異変に気づくのが安全の第一歩

ジャンボリーを全力で楽しむために欠かせないのが、お互いの体調を気遣う「チームワーク」です。特に班長・次長のみなさんは、年少のスカウトが無理をしていないか、常に目を配ってあげてください。なかでも注意したいのが「熱中症」などの体調不良です。年少者は症状を自分から言い出せず、我慢してしまうことがあります。仲間の様子に、以下のような「早期発見のカギ・3つの変化」がないか、こまめに確認しましょう。

- 顔色と様子

顔が赤かったり青白かったりしないか、急に口数が減ってぼーっとしていないか。
- 体の痛み

頭痛やめまいを訴えていないか、足がつっていないか。
- 汗の状態

大量に汗をかいているか、逆に暑いのに全く汗をかいていないか。

もし「いつもと違うな？」と感じる変化が1つでもあれば、直ちに日陰へ移動させて体を冷やし、すぐに近くの指導者へ報告してください。「しっかり水分摂ろう」「ちょっと休もう」という積極的な声掛けが、仲間と自分たちの安全を守ります。互いに目を配り、最高の大会を創り上げましょう！

ジャンボリーの夜をもっと楽しく！

Rover Lounge

自由に集まって語って、つながって、楽しもう！

全国・海外の仲間とつながろう！

時間 19:00～22:00(出入り自由)

ジャンボリーのプログラム期間中毎日開催

場所 救護所裏バーベキューハウス

対象 ローバースカウト及び同年代指導者

注意事項

スタッフと派遣団本部スタッフは各部の部長または班長に、派遣隊の奉仕者は隊長に了解を1日ごとにもらってから参加すること。

Pick Up

オフィシャルストア
おすすめグッズ

ここでしか手に入らないグッズや、思い出を彩るアイテムが勢ぞろい。オフィシャルストアスタッフおすすめの商品をご紹介します！

19NSJ サブキャンプ
ロゴマーク
チーフリングセット
3,080 円

19NSJ バックル
8,470 円

CHALLENGE
NIPPON SCOUT JAMBOREE
CHALLENGE 2026
SCOUT ASSOCIATION OF JAPAN

神石高原町のお土産物販売
おすすめ商品！

缶バッジ：神石高原町名産のキャラや19NSJとのコラボグッズを販売中！
ウリ坊のぬいぐるみ：神石高原町は全国有数のイノシシ出没数を誇ります。わら帽子に書かれている文字に注目！

じんせきのうりぼー 1800 円

神石高原 四仙人衆 缶バッジ 1800 円



中央救護所 からのお知らせ

今、増えているのは… 引き続き、熱中症・脱水症 ブユによる虫刺され

熱中症・脱水症対策としては、飲水時間をしっかり決めて水分補給をしましょう。

ブユは露出部を狙うことが多いので、長袖・長ズボンを着用する、サンダルより靴と靴下(アンクルソックスは不可)で足首を隠すなど極力肌を出さない対処をしましょう。

特に夕方の注意が必要です。

DISCOVER
JINSEKIKOGEN

ジャンボリーの舞台・神石高原には、豊かな自然やおいしい特産品、地域の人たちが大切に受け継いできた文化など、たくさんの魅力があります。このコーナーでは、毎号ひとつずつ神石高原の「宝もの」を紹介します。

神石牛

全国和牛能力共進会で2度も日本一に輝いたブランド牛

豊かな自然と澄んだ水に恵まれた環境で丹精込めて育てられるブランド和牛「神石牛」。かつて全国和牛能力共進会で2度も日本一に輝いた実績を持つ、広島県産牛の代名詞です。
美しい霜降りと、口の中でとろけるような柔らかさ、そして芳醇なうま味が最大の魅力。高級ステーキや焼き肉はもちろん、手軽に味わえるレトルトの神石牛カレーも土産物として大人気です。

神石牛は、
生産頭数が少なく
「幻の和牛」と呼ばれる
こともあります。

2026年8月6日(木) 神石高原町の天気・気温

8/6(木) 8/7(金) 8/8(土) 8/9(日) 8/10(月) 8/11(火)

32 31 30 29 29 31

最高気温(℃)

22 23 22 23 23 23

最低気温(℃)

weather map

高 低

予想 8月 6日 9時

気象予報士

さんちゃんのお天気メモ

きょうは、みなさんが入場した昨日に比べてさらに暑い一日になりました。神石高原は夜になるとぐっと気温が下がって過ごしやすくなりますよね。明日の日中はきょうよりは少し過ごしやすくなると思いますよ。台風13号の動きが気になります。金曜日ごろ沖縄を直撃し、その後、進路を北に変える見込みです。このあとも最新の予測をお伝えします。

協賛企業

Platinum Sponsor



Gold Sponsor



Silver Sponsor



Bronze Sponsor



Official Supplier



株式会社ウェザーマップ／オタフクホールディングス株式会社／株式会社森岡商店

第19回日本スカウトジャンボリーは、2026年度日本万国博覧会記念基金の助成事業として実施いたします

